

1月31日（金）
豆まき・鬼のお面作り



はじめに、節分の紙芝居の読み聞かせをおこないました。そのあと、今回作る鬼のお面を紹介し、作り方の説明をしました。色画用紙（顔・口、舌）とシール、髪の毛用の毛糸を用意しました。



子どもたちは目や頬のシールを貼ったり一緒に作っていました。今回、鬼のツノには子どもたちの足型を使用し、思い出に残るオリジナルの鬼のお面を制作することができました。制作が終わり新聞紙で豆を作ったりしていると、突然赤鬼と青鬼が登場し、初めは状況が掴めなかった子どもも金棒を持った鬼が近づくと泣き出していました。「鬼は外、福は内！」と豆を一生懸命投げ、退治することができました。最後は鬼とも写真を撮り、ボーロを食べました。

